

平成 30 年度

事業報告書

平成30年度 事業報告

平成30年度は、第5次地域福祉活動計画のスタートの年度として、基本理念である「見守り、見守られ、支え合う地域づくり」の実現に向け、計画に位置付けた新規事業や重点事業に位置付けられた「地域支え合い活動の推進」、「権利擁護の推進」、「多様なボランティア活動の推進」を中心に、各種事業に取り組みました。

先ず、「地域支え合い活動の推進」については、地域福祉活動の推進母体である15地区の地区地域福祉推進委員会に対する支援を行いました。また、地域福祉コーディネーターは、個別支援・地域支援に取り組むとともに、生活支援コーディネーターとして、第2層厚木市生活支援体制整備協議体と連携しながら、住民同士が互いに助け合い、支え合うことのできる仕組みづくり等の推進に努めました。

次に、「権利擁護の推進」については、権利擁護支援センター事業として、成年後見相談の実施や成年後見制度活用講座等の開催による制度の普及啓発に努めました。また、市民後見人受任調整会議を設置し、市内初の市民後見人の選任に至りました。さらに、日常生活自立支援事業では、判断能力が十分でない高齢者や障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、福祉サービスの利用手続きの支援や金銭管理等を行いました。

「多様なボランティア活動の推進」については、地域福祉の一翼を担うボランティアを養成するため、各種ボランティア養成講座を実施するとともに、ボランティア情報の提供に努めました。また、市民を対象としたボランティア講演会を実施し、ボランティア活動及び市民活動への意識向上を図りました。さらに、本会の大きな使命である災害救援ボランティア支援センターを円滑に運営できるよう、センターの運営に必要となるスタッフの確保のため、運営スタッフ養成講座や運営スタッフの登録事業を実施しました。

これら重点事業のほか各種事業については、行政や福祉関係機関等との連携・調整を図りながら、効果的かつ効率的な事業の実施に努めたほか、新たな情報発信としてのフェイスブックの開設や賛助会員への加入促進のため、法人訪問等により加入の働きかけを行うなど、地域福祉の推進に着実に取り組みました。

重点事業及び各種事業の実施状況については、次のとおりです。

1 法人事業

(1) 法人運営事業【170,729,097円】

① 法人運営に係る会議等の開催

ア 理事会

1	開催日	平成30年 5月30日 (水)
	場所	厚木市保健福祉センター
	出席者	理事8人、監事2人
	審議事項等	(1) 議案第1号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 個人情報保護に関する規程等の一部を改正する規程について (2) 議案第2号 平成29年度社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 事業報告について (3) 議案第3号 平成29年度社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 決算について (4) 議案第4号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 評議員の選任候補者の推薦について (5) 議案第5号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会の招集について (6) 議案第6号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 評議員会の招集について (7) 報告事項1 職務執行状況報告について (8) 報告事項2 一般会員の退会について
2	開催日	平成31年 1月25日 (金)
	場所	厚木市保健福祉センター
	出席者	理事9人、監事1人
	審議事項等	(1) 議案第7号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 定款の一部を改正する定款について (2) 議案第8号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 資金収支補正予算(第1号)について (3) 議案第9号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 正規職員の給与規程の一部を改正する規程について (4) 議案第10号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 役員の報酬の総額及び役員の報酬に関する規程の一部を改正する規程について (5) 議案第11号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 居宅介護事業所運営規程の一部を改正する規程 (6) 議案第12号 緊急援護資金貸付金の償還免除及び債権の放棄について (7) 議案第13号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 理事の候補者について

	審議事項等	<p>(8) 議案第14号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 一般会員の承認について</p> <p>(9) 議案第15号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 評議員会の招集について</p> <p>(10) 報告事項1 地域福祉活動計画（第5次）の実施状況について</p> <p>(11) 報告事項2 職務執行状況報告について</p>
3	開催日	平成31年 3月20日（水）
	場 所	厚木市保健福祉センター
	出席者	理事10人、監事2人
	審議事項	<p>(1) 議案第16号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 就業規程等の一部を改正する規程について</p> <p>(2) 議案第17号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 正規職員の給与規程の一部を改正する規程について</p> <p>(3) 議案第18号 平成31年度社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 事業計画について</p> <p>(4) 議案第19号 平成31年度社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 資金収支予算について</p> <p>(5) 議案第20号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 理事の候補者について</p> <p>(6) 議案第21号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 評議員会の招集について</p>
4	決議日	平成31年 3月29日（金）
	決議方法	定款第30条第2項の規定に基づく決議
	同意者	理事10人
	審議事項	<p>(1) 議案第22号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 常務理事の選定について</p>

イ 評 議 員 会

1	開催日	平成30年 6月21日(木)
	場 所	厚木市保健福祉センター
	出席者	評議員17人、監事2人
	審議事項	(1)議案第1号 平成29年度社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 事業報告について (2)議案第2号 平成29年度社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 決算について
2	開催日	平成31年 2月 5日(火)
	場 所	厚木市保健福祉センター
	出席者	評議員16人
	審議事項等	(1)議案第3号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 定款の一部を改正する定款について (2)議案第4号 平成30年度社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 資金収支補正予算(第1号)について (3)議案第5号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 役員の報酬の総額及び役員の報酬に関する規程の一部を改正する規程について (4)議案第6号 緊急援護資金貸付金の償還免除及び債権の放棄について (5)議案第7号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 理事の選任について (6)報告事項1 地域福祉活動計画(第5次)の実施状況について
3	開催日	平成31年 3月28日(木)
	場 所	厚木市保健福祉センター
	出席者	評議員18人
	審議事項	(1)議案第8号 平成31年度社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 事業計画について (2)議案第9号 平成31年度社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 資金収支予算について (3)議案第10号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 理事の選任について

ウ 評議員選任・解任委員会

開催日	平成30年 7月 3日(火)
場 所	厚木市保健福祉センター
出席者	評議員選任・解任委員3人
審議事項	(1)議案第1号 社会福祉法人厚木市社会福祉協議会 評議員の選任について

エ 監 査

開催日	平成30年 5月15日(火)
場 所	厚木市保健福祉センター
出席者	監事2人
監査事項	(1)理事の業務執行の状況について (2)法人の財産の状況について

オ 厚木市財政援助団体等監査

開催日	平成30年 6月28日(木)
場 所	厚木市役所本庁舎
出席者	厚木市監査委員3人ほか
監査事項	(1)地域福祉推進委員会事業交付金について (2)社会福祉法人経理支援業務委託について (3)ふれあい基金について

カ 厚木市指導監査

開催日	平成31年 3月12日(火)
場 所	厚木市保健福祉センター
出席者	監査官3人(厚木市福祉総務課職員)
監査事項	(1)法人運営の適正化について (2)資産管理の適正化について (3)会計処理の適正化について

② 役員等研修会

県央都市社会福祉協議会連絡協議会が開催する役員研修会に参加しました。

開催日 平成30年10月18日(木)

会場 海老名市役所

内容 テーマ

「新顧客創造とスーパーゆとり世代!の構造的感動の法則」

講師 経営コンサルタント 氏家 秀太 氏 (株中央経営研究所社長)

③ 会員募集運動

一般会員会費と賛助会員会費を合わせた納入総額 20,066,221円

ア 一般会員会費 595,000円

第1種会員から第7種会員の合計119団体の一般会員会費(@5,000円)

イ 賛助会員会費 19,471,221円

(ア) 個人

自治会を通して各世帯に賛助会員会費の納入を依頼(@500円)

(イ) 法人

ダイレクトメールにより各法人に賛助会員会費の納入を依頼(@1,000円)

※ 賛助会員会費の実績 (単位:円) (単位:世帯、法人)

地区名	会 費		会費合計	会員数		会員合計
	世 帯	法 人		世帯数	法人数	
厚木北	1,044,341	717,676	1,762,017	5,337	114	5,451
厚木南	1,094,680	215,676	1,310,356	2,814	39	2,853
依知北	1,136,910	226,352	1,363,262	3,828	38	3,866
依知南	1,013,750	131,000	1,144,750	2,499	30	2,529
睦合北	732,550	116,460	849,010	2,413	20	2,433
睦合南	1,086,473	160,000	1,246,473	5,249	33	5,282
睦合西	854,800	77,000	931,800	2,303	15	2,318
荻野	1,934,596	157,867	2,092,463	6,227	37	6,264
小鮎	1,505,850	107,000	1,612,850	3,578	25	3,603
南毛利	2,645,058	214,460	2,859,518	9,619	56	9,675
南毛利南	1,032,300	129,000	1,161,300	2,563	33	2,596
玉川	464,000	99,000	563,000	937	20	957
森の里	639,014	8,000	647,014	2,056	2	2,058
相川	1,212,962	244,636	1,457,598	3,532	53	3,585
緑ヶ丘	455,350	14,460	469,810	1,213	5	1,218
合計	16,852,634	2,618,587	19,471,221	54,168	520	54,688

※ 会員加入への働きかけ

前年度訪問法人への再依頼 37法人
(うち加入法人数 9法人、賛助会員会費 53,407円)

④ 事務局の管理運営等

ア 事務局の管理運営

文書の処理、人事管理、経理及び財産の管理等を行い、事務局の円滑な管理運営に努めました。

イ 月次巡回監査等の実施

「厚生労働省」社会福祉法人審査基準(第3の6の(1))に基づく専門家による財務会計に関する事務処理体制の向上に対する支援の趣旨に基づき、西迫会計事務所と社会福祉法人経理支援業務委託契約を締結し、月次巡回監査等を実施しました。

結果 財務会計に関する事務処理体制の向上に対する支援業務実施報告書(本書107ページ)のとおり

ウ 寄付等の受入れ

不要入れ歯回収手数料(2,769円)を受入れ、福祉事業の推進に役立てました。

⑤ 職員研修

神奈川県社会福祉協議会や福祉関係機関等による研修を職員が受講しました。

4月 生活福祉資金新任担当者研修

5月 生活福祉資金新任担当者研修、日常生活自立支援事業初任者研修、新任職員研修

6月 新任職員研修、生活支援体制整備に係る研修会

7月 新任職員研修

8月 ボランティアコーディネーター・相談員研修

9月 安全運転管理者講習

10月 法人後見担当者研修兼日常生活自立支援事業現任者研修、接遇・マナー研修、認知症サポーター養成講座

12月 生活支援コーディネーター養成研修

2月 生活支援コーディネーターフォローアップ研修、新任職員研修フォローアップ研修

3月 法人後見担当者現任研修、年金委員研修会

⑥ 県央都市社会福祉協議会連絡協議会

県央都市社協連絡協議会へ参加し、情報交換、調査研究を行いました。

ア 幹事会

開催日 平成30年 6月12日(火) ※資料送付による。

内容 平成30年度総会の事前協議

イ 総会

開催日 平成30年 7月11日(水)

場所 海老名市立総合福祉会館

内容 平成29年度事業報告及び決算、平成30年度役員選任、平成30年度事業計画及び予算、情報交換

ウ 幹部職員会

開催日 平成31年 2月20日(水)
場 所 海老名市立総合福祉会館
内 容 平成31年度県央都市社協連絡協議会事業計画について

エ 会長会・幹事会 合同会議

開催日 平成31年 3月22日(金)
場 所 海老名市立総合福祉会館
内 容 平成31年度役員選出、平成30年度課題別職員情報交換会
報告、平成30年度研究会報告、その他情報交換

オ 課題別職員情報交換会

- (ア) 開催日 平成30年 9月27日(木)
場 所 海老名市立総合福祉会館
内 容 テーマ「地域支援活動の現状について」
・事前アンケートによる情報交換
- (イ) 開催日 平成30年11月14日(水)
場 所 海老名市立総合福祉会館
内 容 テーマ「財政基盤の充実に向けて」
・会費、共同募金、基金等について
- (ウ) 開催日 平成30年12月21日(金)
場 所 海老名市役所
内 容 テーマ「社協における総合相談体制」
・会議、記録と共有 ・相談力量とケースの積み上げ
- (エ) 開催日 平成31年 2月 7日(木)
場 所 海老名市立総合福祉会館
内 容 テーマ「地域支援活動の現状について」
・前回の振り返り ・新たな取組等の情報交換

カ 役員対象研究会【再掲】

開催日 平成30年10月18日(木)
会 場 海老名市役所
内 容 テーマ
「新顧客創造とスーパーゆとり世代！の構造的感動の法則」
講 師 経営コンサルタント 氏家 秀太 氏(株)中央経営研究所社長)
参加者 理事6人、監事1人

キ かながわビックレスキュー参加協力

開催日 平成30年8月26日(日)
会 場 県立三川公園
内 容 災害救援ボランティアセンターの立ち上げ及び運営訓練

⑦ 社協あつぎの発行

ア 「社協あつぎ」第150号から第153号まで、それぞれ6月、9月、12月、
3月の各15日に、4回発行しました。(自治会を通じて配布)

イ 広報委員会の開催

社協あつぎ	開催日	場 所
第150号	平成30年 5月11日(金)	厚木市保健福祉センター
第151号	平成30年 8月10日(金)	厚木市保健福祉センター

社協あつぎ	開催日	場所
第152号	平成30年11月8日(木)	厚木市保健福祉センター
第153号	平成31年2月7日(木)	厚木市保健福祉センター

⑧ 厚木市社会福祉大会の開催

第49回厚木市社会福祉大会の開催(厚木市と共催)

開催日 平成30年11月23日(金・祝)

場所 厚木市保健福祉センター

被表彰者等 表彰の部 23人、感謝状贈呈の部 1人・7団体

参加者 192人

⑨ 啓発宣伝・情報配信事業

本会ホームページなどを活用し、福祉情報の提供を行いました。また、10月よりフェイスブックの運用を開始し、情報の発信に努めました。

⑩ ふれあい基金

寄付採納件数・金額 5件 総額 14,550,863円

⑪ 善意銀行

ア 一般寄付

(ア) 寄付採納件数・金額 53件 総額 1,736,321円

(イ) 物品寄付 25件

内容 使用済み切手21件、車いす3件、タオル1件

イ 指定寄付

(ア) 寄付採納件数・金額 2件 総額 1,204,708円

用途の指定 交通遺児支援、ボランティア団体16団体

(イ) 物品寄付 1件

内容 もいちどペーパー(トイレットペーパー)6,000ロール

用途の指定 市内障がい者施設及び障害者福祉事業所のために

ウ 法人寄付

(ア) 物品寄付 1件(非常食)

(2) 住民福祉活動推進事業【36,040,812円】

① 地区地域福祉推進委員会事業費の交付

15地区の地区地域福祉推進委員会の運営や活動を支援するため、
総額30,920,000円を交付（別添参考資料参照）

交付金財源 賛助会員会費 7,820,000円
厚木市交付金 23,100,000円

② 地区地域福祉推進委員会活動への助成

ア 食事サービス助成金	13地区	680,000円
イ 広報活動助成金	15地区	220,000円
ウ 高齢者ミニデイサービス事業等助成金	15地区	1,500,000円
エ 子育て支援事業助成金	14地区	450,000円
オ 青少年ふれあい事業助成金	14地区	280,000円
	合計	3,130,000円

③ 住民福祉活動推進事業

ア 見守り・支え合い活動助成事業 11地区 750,000円
イ 高齢者健康体操教室（地区地域福祉推進委員会が行う高齢者健康体操の支援）
1地区@5,000×3回までの助成 6地区 80,000円

④ 地域福祉コーディネーター活動事業

地区地域福祉推進委員会の活動支援とともに、地域の高齢者世帯、障がい者世帯等の個別課題の発見や解決等を図るため、地域の特性に応じた支援や社会資源の活用などをコーディネートする地域福祉コーディネーターを配置し、地域福祉の推進に努めました。

相談件数 20件 内訳 高齢者関係 4件 障がい者関係 6件
自立支援 4件 ゴミ清掃(高齢者) 6件

⑤ 地域福祉推進委員会連絡会議の開催

地域福祉推進委員会相互の情報交換及び研修の場として、地域福祉推進委員会連絡会議を開催しました。

1	開催日	平成30年 9月 7日(金)
	場 所	アミューあつぎ
	参加者	各地区地域福祉推進委員会正・副委員長等 37人
	内 容	(1)事例発表:「地域ボランティア依知の会の活動について」 発表者:地域ボランティア依知の会代表 大塚 繁 氏 (2)情報交換会「地域福祉推進委員会の各種事業について」
2	開催日	平成31年 2月 8日(金)
	場 所	アミューあつぎ
	参加者	各地区地域福祉推進委員会正・副委員長等 32人
	内 容	(1)講演:「厚木市の防災・減災の取組みについて」 講師:厚木市危機管理課長 佐藤 登 氏 (2)事例発表:「防災に対する地区社協(地域福祉推進委員会)と自主防災組織の連携」 発表者:藤沢市御所見地区防災組織連絡協議会 会長 椎野 幸一 氏

(3) 福祉活動推進事業【3,822,582円】

① 障害者ガイドヘルパー等養成研修事業

福祉人材育成のため、神奈川県指定を受け同行援護従業者養成研修を実施しました。

同行援護従業者養成研修
一般課程及び応用課程

修了者 7人

	開催日・場所	内 容
1	平成30年10月12日(金) 厚木市保健福祉センター	・開講式 オリエンテーション 〈一般課程〉視覚障害者(児)福祉サービス 〈一般課程〉同行援護の制度と従業者の業務 〈一般課程〉障害・疾病の理解① 〈応用課程〉障害・疾病の理解②
2	平成30年10月15日(金) 厚木市保健福祉センター	〈一般課程〉障害者(児)の心理① 〈応用課程〉障害者(児)の心理② 〈一般課程〉同行援護の基礎知識 〈一般課程〉情報支援と情報提供
3	平成30年10月19日(金) 厚木市保健福祉センター	〈一般課程〉代筆・代読の基礎知識 〈一般課程〉基本技能(演習)
4	平成30年10月26日(金) 厚木市保健福祉センター 地下道 イオン厚木店	〈応用課程〉場面別基本技能(演習) 〈応用課程〉場面別応用技能(演習) 〈一般課程〉応用技能(演習)
5	平成30年10月29日(月) 厚木市保健福祉センター 神奈川中央交通東厚木営業所 小田急線本厚木駅 相鉄線海老名駅	〈一般課程〉応用技能(演習) 〈応用課程〉交通機関の利用(演習) 〈応用課程〉場面別応用技能(演習) ・閉講式 修了証明書授与

※講師 神奈川県視覚障害者福祉協会 鈴木 孝幸 氏、福喜多 恭子 氏
七沢自立支援ホーム 喜多井 省次 氏、内記 郁 氏、内野 大介 氏

② 福祉団体等助成事業

ア 厚木市障がい者体育大会実行委員会	100,000円
イ 福祉団体(10団体)	930,000円
ウ 一般会員組織への助成(3団体)	680,000円
エ 福祉推進団体への助成(1団体)	40,000円

③ 車いすの貸出事業

疾病やケガなどにより、一時的に車いすを必要とする方に貸出を行いました。
延べ貸出件数 177件

④ 介護予防事業

住み慣れた地域で一日でも長く自立した暮らしができるように、脳の活性化を目的としてITの利用とコミュニケーションを繋ぎながら認知機能向上を目指す脳トレ体験講座を実施しました。

開催日・場所	内 容	参加者
平成30年 7月11日(水)、18日(水)、25日(水) 8月 1日(水)の4日間 厚木市保健福祉センター	脳トレ体験講座	16人

※講師 ㈱都南自動車教習所 梨子本 稚子 氏、岩瀬 仁美 氏

- ⑤ 保育園児支援事業
 保育所児童支援事業助成金として、総額973,836円を助成(38施設)
- ⑥ 福祉活動団体等の研修支援事業(マイクロバスの運行)
 運行件数 39件(市内16件・市外23件)
- ⑦ 障害者週間啓発事業
 啓発用のチラシに「障害者週間」の紹介と併せて、市内5箇所の「障害者地域活動支援センター」と本会に設置されている「厚木市権利擁護支援センター」及び「福祉総合相談」の紹介、並びに「障害者週間即売会」の案内を掲載し、ポケットティッシュ1,500個に挟み込み、市民に配布しました。

(4) 共同募金配分金事業【1,606,026円】

① 障がい者スポーツ体験講座

障がい者スポーツを楽しむことで福祉への関心を高めるとともに、思いやりの心を育むことを目的に講座を開催しました。

開催日・場所	内 容	参加者
平成30年 8月 7日(火) 厚木市保健福祉センター	体験：サウンドテーブルテニス 講話：「視覚障害者との接し方」	6人
平成30年 8月 9日(木) 厚木市保健福祉センター	体験：車いすバスケットボール 講話：「～あきらめない心～」	12人

※講師 厚木市誘導赤十字奉仕団
 厚木市視覚障害者協会STTクラブ 水落 直美 氏
 湘南スポーツクラブ 松井 昭二 氏、鈴木 百萌子 氏
 中村 恵美 氏、大嶽 智也 氏

② 男の料理教室の開催

高齢者の健康維持と介護予防等を目的に、男性高齢者が正しい食生活のあり方を学ぶ場の提供として、アミューあつぎ6階クッキングスタジオを会場に男の料理教室を開催しました。

開催日	内 容	参加者
平成30年 7月20日(金)	調理実習	15人
平成30年 9月21日(金)	調理実習	13人
平成30年11月30日(金)	調理実習	16人
平成31年 2月15日(金)	調理実習	17人
合 計		61人

※講師 厚木市食生活改善推進団体厚味会

- ③ 障害者地域活動支援センターへの運営費の助成
 障害者地域活動支援センター5事業所に対し、運営費として総額550,000円を助成

- ④ 高齢者福祉施設一日体験事業の実施
 中学生を対象に、ボランティア精神の育成並びに福祉教育の一助として実施。また、参加者から感想文の募集を行い、最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作6点を選出し、最優秀賞作品については、「社協あつぎ」第153号に掲載しました。

施設名	実施日	参加者	感想文提出者
けいわ荘	平成30年 9月13日 (木)	2人	2人
甘露苑	平成30年10月 6日 (土)	16人	16人
玉川グリーンホーム	平成30年10月27日 (土)	3人	3人
ムツアイホーム	平成30年10月28日 (日)	2人	2人
第二森の里	平成30年11月 1日 (木) 2日 (金)	3人	3人
メイサムホール	平成30年11月15日 (木) 16日 (金)	4人	4人
合 計		30人	30人

- ⑤ 年末たすけあい配分金事業
 共同募金年末たすけあい配分金で、障害者就労継続支援B型事業所と障害者地域活動支援センターの年末事業等に、総額800,000円を助成
 障害者就労継続支援B型事業所…… 11事業所
 障害者地域活動支援センター……… 5事業所

(5) ボランティアセンター活動事業【7,619,424円】

① ボランティアセンターの管理運営

ア ボランティア相談件数

(単位：件)

相談内容		対応内訳								件数
		情報提供、指導	情報周知	連絡調整	備品貸出	保険説明	講師派遣	募集資材掲出	その他	
活動相談	ボランティアの種類、方法	20	1	2	0	0	0	0	0	23
	団体の活動内容、参加方法	3	0	4	0	0	0	0	0	7
	実習、体験相談	0	0	1	0	0	0	0	0	1
派遣相談	派遣相談	8	0	0	0	0	0	0	1	9
	掲出依頼	0	21	0	0	0	0	75	0	96
活動指導	団体からの活動相談、指導	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	個人からの活動相談、指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	団体への活動依頼方法	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	収集ボランティア(送付先等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	各種助成金	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	備品貸出相談	2	0	0	1	0	0	0	0	3
	その他の問合せ	6	0	0	0	1	0	0	0	7
計		43	22	8	1	1	0	75	1	151

イ ポスター掲示

ポスター 54枚

チラシ・パンフレット 586冊

ウ ボランティア保険

加入手続き 268件

事故処理 3件

エ ボランティアセンター利用状況

部屋名	利用者数(延べ人数)
研修室	14,265人
作業室	4,166人
点字作成室	4,544人
録音室	3,311人
対面朗読室	1,686人
合計	27,972人

オ ボランティアセンター登録（平成31年3月31日現在）

団体 82団体 6,358人

個人 22人

カ ボランティアセンター運営委員会の開催

開催日	平成30年 6月22日（金）
場所	厚木市保健福祉センター
出席者	10人
協議事項	(1) 平成29年度ボランティアセンター事業報告について (2) 平成30年度ボランティアセンター事業計画について

② ボランティア講座の開催

ア ボランティア入門講座

はじめてボランティア活動をする人、ボランティアに関心がある人などを対象に、「ボランティア入門講座」を開催しました。

開催日	平成31年 3月23日（土）
場所	厚木市保健福祉センター
講師	厚木市ボランティア相談員 根岸 美穂 氏
参加者	19人

イ 傾聴講座

傾聴ボランティアの養成を図るため開催しました。

開催日	平成30年11月 2日、9日、16日、30日、12月 7日 すべて金曜日
場所	厚木市保健福祉センター
講師	特定非営利活動法人P・L・A 理事長 後庵 正治 氏、小俣 眞佐美 氏
参加者	30人

ウ ボランティア講演会

住民におけるボランティア活動及び市民活動への意識向上のため、ボランティア講演会を開催しました。

開催日	平成30年 8月 1日（水）
場所	厚木市文化会館
講師	パートナーシップアンドリスニングアソシエーション 代表 後庵 正治 氏
参加者	247人

③ 福祉教育推進事業

小中学校における福祉教育推進のため、体験学習の講師を派遣しました。

福祉教育実施学校数 29校（小学校24校、中学校5校）

講座開催数 90回 延べ受講児童生徒数：7,067人

手話 24校 24回 延べ受講児童生徒数：2,179人

点字 21校 21回 延べ受講児童生徒数：1,626人

誘導 12校 12回 延べ受講児童生徒数：816人

車いす 18校 18回 延べ受講児童生徒数：1,373人

高齢者擬似体験 15校 15回 延べ受講児童生徒数：1,073人

④ ボランティアグループ等への助成

- ア ボランティア団体活動助成金
38団体 交付総額 875,000円
- イ 障がい者支援団体助成金
4団体 交付総額 810,000円

⑤ ボランティア情報の提供

ホームページ及びボランティアセンター掲示板等で情報の提供を行いました。

⑥ 災害ボランティア支援体制の強化

ア 災害救援ボランティア支援センター運営スタッフ養成講座

災害救援ボランティア支援センターの運営に係るスタッフの養成を図り、運営スタッフ登録をしてもらうため開催しました。

開催日	平成30年 7月13日(金)、20日(金)、27日(金)
場所	厚木市保健福祉センター
講師	全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD) 事業担当 鈴木 淳子 氏
参加者	8人(登録6人)

イ 厚木市との連携を図るため、災害救援ボランティア支援センターに関する打合せを実施しました。

開催日	平成30年 5月 9日(水)、8月 3日(金)
場所	厚木市役所第二庁舎
出席者	7人

ウ 災害救援ボランティア支援センター設置運営訓練を厚木市と連携して実施しました。

開催日	平成30年 9月 2日(日)
場所	厚木市保健福祉センター
参加者	70人

エ 協定書に基づく3者(青年会議所、厚木市、社協)における会議

防災訓練(災害救援ボランティア支援センター設置運営訓練)の振り返り

開催日	平成30年 9月27日(木)
場所	厚木市役所第二庁舎
出席者	13人

⑦ ボランティア団体との共催による講座

ア 手話入門講座

手話の学習を通して、手話の普及と聴覚障がい者への理解を図るため開催しました。

開催日	平成31年 2月 5日(火)、12日(火)、13日(水)、 19日(火)、27日(水) 全5回
場所	厚木市保健福祉センター
講師	厚木市手話サークルあゆの会
参加者	18人

イ 夏休み親子手話教室

親子で楽しみながら手話を体験及び学習することを目的に開催しました。

開催日	平成30年 7月24日(火)、25日(水)、26日(木) 全3回
場 所	厚木市保健福祉センター
講 師	厚木市手話サークルあゆの会
参加者	25人

ウ パソコンサポートボランティア研修会

視覚障がい者のパソコン操作をサポートするボランティアの養成を図るため開催しました。

開催日	平成31年 2月19日(火)、26日(火)、3月 5日(火) 全3回
場 所	厚木市保健福祉センター
講 師	厚木市障害者PCサポートクラブ
参加者	11人

エ 福祉教育推進ボランティア養成講座

福祉教育推進事業の講師の養成を図るため開催しました。

開催日	平成31年 2月 5日(火)、6日(水) 全2回
場 所	厚木市保健福祉センター
講 師	福祉教育推進ボランティア あおぞら会
参加者	5人

オ 誘導法講座

誘導法を習得したボランティアの養成を図るため開催しました。

開催日	平成30年10月15日(月)、22日(月)、29日(月)、 11月 5日(月)、12日(月) 全5回
場 所	厚木市保健福祉センター
講 師	厚木市誘導赤十字奉仕団
参加者	48人(団員含む延べ人数)

カ 視覚障がい者の点字体験教室

視覚障がいのある方に点字と触れ合っていただくことを目的に開催しました。

開催日	平成30年10月31日(水)
場 所	厚木市保健福祉センター
講 師	厚木市点訳赤十字奉仕団
参加者	5人(団員含む)

(6) 資金貸付事業【8,292,272円】

① 生活福祉資金の貸付

低所得者等の経済的自立及び安定した生活の促進を図るため生活福祉資金制度による貸付を行いました。

資金の種類	貸付件数	貸付額
緊急小口資金	2件	170,000円
教育支援資金	12件	12,367,000円
福祉資金	2件	441,000円
合 計	16件	12,978,000円

※ 生活福祉資金の貸付金については、原則、神奈川県社会福祉協議会から借受者の口座に振込まれます。

② 緊急援護資金の貸付

一時的に生活に困窮し、緊急に援護が必要と認められた世帯に対し、生活資金の貸付を行いました。

貸付金額	貸付件数	貸付額
10,000円未満	27件	168,000円
10,000円以上 20,000円未満	37件	478,000円
20,000円以上 30,000円未満	47件	1,120,000円
30,000円	69件	2,070,000円
合計	180件	3,836,000円

③ 行旅人の援護

行旅人援護のため、旅費の一部の貸付を行いました。

(7) 在宅援護等事業【1,443,682円】

① ひばり号の運行の実施（移送サービス事業の実施）

高齢、障がいなどにより単独での移動が困難な方を対象に、有料で通院等の移送サービスを実施しました。

(単位：件)

	利用 件数	利用用途		利用先	
		通院	通院外	市内	市外
4月	78	52	26	60	18
5月	104	68	36	82	22
6月	98	81	17	68	30
7月	94	84	10	78	16
8月	89	66	23	75	14
9月	70	56	14	51	19
10月	82	68	14	74	8
11月	77	59	18	69	8
12月	90	67	23	70	20
1月	75	59	16	61	14
2月	93	68	25	77	16
3月	87	65	22	71	16
合計	1,037	793	244	836	201

② あつぎしあわせライフサービスの実施（有料在宅援護サービス事業）

高齢、障がい、疾病のほか、ひとり親家庭などにより、日常生活においてサポートを必要とする家庭に対し、市民の参加と協力により、有料で家事援助や介助などのホームヘルプサービスを提供しました。

ア 利用実績

(単位：人、件、時間)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高齢者	利用者数	9	11	9	8	6	8	7	9	10	7	7	8	99
	件数	22	30	27	20	18	17	21	20	23	16	18	16	248
	時間数	28	40	37	27	27	31	31	32	35	28	29	27	372
障がい者	利用者数	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	4
	件数	0	0	1	0	0	1	0	0	5	0	0	0	7
	時間数	0	0	1	0	0	2	0	0	9	0	0	0	12
育児者	利用者数	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	件数	0	0	0	3	4	0	0	0	0	0	0	0	7
	時間数	0	0	0	3	5	0	0	0	0	0	0	0	8
合計	利用者数	9	11	10	9	7	9	7	9	12	7	7	8	105
	件数	22	30	28	23	22	18	21	20	28	16	18	16	262
	時間数	28	40	38	30	32	33	31	32	44	28	29	27	392

イ 利用会員登録者数 36人

高齢者：24人、障がい者：7人、疾病者：2人、育児者：3人

ウ 協力会員（ヘルパー）登録者 21人

資格取得状況

介護福祉士：5人、ヘルパー1級：3人、ヘルパー2級等：10人

③ 災害見舞金の支給

災害罹災世帯に対して見舞金を支給しました。

区 分	件 数	支 給 額	備 考
全 焼	7件	170,000円	@30,000円×3、@20,000円×4
半 焼	1件	15,000円	@15,000円×1
合 計	8件	185,000円	

2 権利擁護支援センター

(1) 権利擁護支援事業【3,920,789円】

① 成年後見支援事業

ア 成年後見活用講座

開催日 平成31年 2月 7日(木)
 場 所 厚木市保健福祉センター
 内 容 市民を対象にした「成年後見制度の利用にかかる手続きについて」の講座
 講 師 弁護士 佐藤 光輝 氏
 参加者 26人

イ 出張説明会

地域に出向いて成年後見制度勉強会を実施しました。

(ア) 開催日 平成30年11月13日(火)
 場 所 介護老人福祉施設 第二森の里
 内 容 介護支援専門員と民生委員児童委員を対象にした「権利擁護支援センターの紹介」

講 師 本会職員
 参加者 52人

(イ) 開催日 平成30年11月26日(月)

場 所 障害者地域活動支援センターアジュール

内 容 精神障がい者を対象にした成年後見制度についての勉強会

講 師 かながわ成年後見推進センター 社会福祉士 西谷 あけみ 氏
 本会職員

参加者 25人

(ウ) 開催日 平成31年 2月22日(金)

場 所 相州メンタルクリニック

内 容 精神障がい者を対象にした成年後見制度についての勉強会

講 師 かながわ成年後見推進センター 社会福祉士 西谷 あけみ 氏
 本会職員

参加者 20人

ウ 成年後見相談

成年後見制度の概要や利用方法等について、司法書士による相談を毎月第2・第3水曜日(13:00~15:00)に実施しました。

(単位：回、件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談回数	2	2	1	2	2	2	2	2	2	1	2	2	22
相談件数	3	3	1	3	3	4	3	4	3	2	3	3	35

エ 市民後見人の育成

(ア) 法人後見事業の被後見人及び日常生活自立支援事業の利用者に対して、支援計画に基づき生活支援員が行っている支援活動に同行して実務を体験しました。

日 程	参加者
平成30年11月 1日(木)から12月13日(木)の間	6人

(イ) 専門的研修

開催日	平成31年 2月 7日 (木)
場 所	厚木市保健福祉センター
内 容	成年後見制度の利用にかかる手続きについて
講 師	弁護士 佐藤 光輝 氏
参加者	2人

- ② 後見人等候補者の推薦等を行うため、受任調整会議を設置し会議を開催しました。

開催日・場所	協議事項
平成30年 6月19日 (火) 厚木市保健福祉センター	(1) 委員長及び副委員長の選任について (2) 市民後見人候補者への名簿への登録について (3) 法人後見事業について
平成30年 8月 7日 (火) 厚木市保健福祉センター	(1) 市長申立て案件について (2) 市民後見人候補者の推薦について
平成30年 9月11日 (火) 厚木市保健福祉センター	(1) 市長申立て案件について (2) 法人後見人候補者の推薦について
平成31年 1月22日 (火) 厚木市保健福祉センター	(1) 市民後見人追加選任申立て案件について (2) 市民後見人候補者の推薦について

※ 受任調整会議において市民後見人候補者として選定された者が、平成31年2月19日付けで横浜家庭裁判所小田原支部から後見人の選任がなされ、市内初の市民後見人が誕生しました。

- ③ 成年後見制度による法人後見 1件 (知的障がい者)
- ④ 高齢者・障がい者虐待通報受付 (24時間体制での受付)
受付件数 13件
内訳 高齢者関係6件、障がい者関係6件、その他1件

⑤ 虐待防止研修会

虐待防止ネットワーク会議と連携し、研修会を開催しました。

開催日・場所	内 容	参加者
平成30年12月 1日 (土) 厚木市民交流プラザ アミューあつぎ	「虐待を防ぐために」	45人

※講師 弁護士 小川 圭子 氏

⑥ 福祉総合相談

市民の日常生活における福祉に関する様々な心配事、悩み事、困り事など、あらゆる福祉問題に幅広く気軽に相談できる窓口として、「福祉総合相談」を常時、開設しました。

(単位：件)

相談項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
福祉サービス	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	4	
保健・医療	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
家族関係	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	2	0	6	
住宅関係	2	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	6	
認知症関係	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
離職・就労関係	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	
生活困窮	23	25	16	15	25	18	22	23	11	28	17	22	245	
その他	7	5	5	20	15	9	10	10	7	14	16	18	136	
合 計	35	34	24	39	41	29	32	35	20	42	36	41	408	
受 理	来訪	29	28	22	28	30	23	24	30	16	30	25	32	317
方 法	電話	6	6	2	11	11	6	8	5	4	12	11	9	91

(2) 日常生活自立支援事業【4,565,919円】

認知症や障がいにより、日常生活上の判断能力が十分でない方に対し、福祉サービスの利用手続き、預貯金の出し入れなどの金銭管理や書類預かりを行い、日常生活の自立を支援しました。

- ① 平成30年度新規契約件数・・・14件
福祉サービス利用援助契約・・・14件
(高齢者7件、精神障がい者6件、身体障がい者1件)
- ② 平成30年度終了件数・・・12件
福祉サービス利用援助契約・・・10件
(高齢者9件、精神障がい者1件)
書類等預かりサービス利用契約・・・2件
(精神障がい者1件、身体障がい者1件)
- ③ 利用契約件数(平成31年3月31日現在)・35件
ア 福祉サービス利用援助契約・・・35件
(高齢者15件、知的障がい者2件、精神障がい者15件、身体障がい者3件)
イ 書類等預かりサービス利用契約・・・2件
(高齢者2件)
- ④ 新規契約等についての内部カンファレンスの開催

開催日・場所	協議事項
平成30年 5月31日(木) 社協相談室	(1) 新規ケースについて(1件) (2) 契約中のケースの支援計画変更について(9件)
平成30年 6月29日(金) 社協相談室	(1) 新規ケースについて(1件)
平成30年 7月27日(金) 社協相談室	(1) 新規ケースについて(3件) (2) 支援契約の再契約のケースについて(8件)

開催日・場所	協議事項
平成30年 8月27日(月) 社協相談室	(1) 新規ケースについて(1件)
平成30年 9月28日(金) 社協相談室	(1) 新規ケースについて(1件) (2) 支援計画の見直しについて(2件)
平成30年10月31日(水) 社協相談室	(1) 新規ケースについて(2件) (2) 支援計画の見直しについて(1件)
平成30年11月26日(月) 社協相談室	(1) 新規ケースについて(2件) (2) 支援契約の再契約のケースについて(5件)
平成31年 1月23日(水) 社協相談室	(1) 新規ケースについて(1件)
平成31年 2月28日(木) 社協相談室	(1) 新規ケースについて(2件)
平成31年 3月25日(月) 社協相談室	(1) 利用継続(35件)と支援計画変更について(10件)

3 居宅介護事業【12,437,521円】

障害者総合支援法における居宅介護事業所として障がい福祉サービスを提供しました。

① 利用契約状況等(平成31年3月31日現在)

ア 利用契約者数 33人(視覚障がい者)

イ 従業者(ヘルパー) 26人

資格取得状況(資格の複数取得者12人)

介護福祉士:3人、ヘルパー2級:13人

同行援護従業者養成研修修了(応用課程):25人

② 平成30年度利用実績

ア 居宅介護事業

(単位:人、件、時間)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
家事援助	利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	件数	8	8	8	8	8	6	8	7	6	4	4	78
	時間数	17.0	17.0	17.0	17.25	17.0	12.5	17.5	14.75	13.0	8.0	8.0	165.0
通院等介助	利用者数	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	4
	件数	2	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	7
	時間数	10.0	0	0	9.5	0	0	4.0	0	0	4.0	0	30.5
合計	利用者数	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	16
	件数	10	8	8	10	8	6	9	7	6	5	4	85
	時間数	27.0	17.0	17.0	26.75	17.0	12.5	21.5	14.75	13.0	12.0	8.0	195.5

イ 同行援護事業

(単位：人、件、時間)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
同行援護	利用者数	28	26	28	29	28	26	29	28	28	28	29	335
	件数	163	154	160	156	158	152	167	182	167	157	151	1,923
	時間数	734.5	734.5	833.0	722.5	746.0	756.0	794.5	813.0	762.5	694.0	783.5	9,073

4 喫茶・売店事業【8,845,435円】

公益事業として、障がい者の雇用の場の確保と利用者の利便性向上のため、厚木市保健福祉センター内で、次の事業を実施しました。

① 喫茶事業（ともしびショップの経営）

喫茶どんぐり（厚木市保健福祉センター1階）の設置経営

年間241日営業

延べ利用者：3,844人

② 売店事業（ともしびショップの経営）

売店どんぐり（厚木市保健福祉センター1階）の設置経営

年間241日営業

延べ利用者：4,276人

※ 市内中学校特別支援学級の生徒を、職場体験として受け入れました。

1 睦合中学校 平成30年 9月20日（木）～21日（金）2年生 2人

平成31年 1月17日（木）～18日（金）3年生 3人

2 南毛利中学校 平成30年11月15日（木）～16日（金）2年生 1人

③ 厚木市保健福祉センター内における清涼飲料水の自動販売機の設置（6台）

5 自動販売機設置事業【924,888円】

収益事業として、市内公共施設に清涼飲料水等の自動販売機を設置し、本会福祉事業の財源確保を図りました。 計61台

6 その他

不要入れ歯リサイクルボックスの設置

厚木市保健福祉センター1階 大型回収ボックス1台

厚木市老人福祉センター寿荘 小型回収ボックス1台